



第 11 号様式(第 7 条関係)

令和 8 年 3 月 31 日

会津若松市議会議長

会派名 公明党

代表者 代表 大山 享子

会津若松市議会政務活動費収支報告書

会津若松市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第 7 条第 1 項の規定に基づき、別紙のとおり令和 7 年度（令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月）会津若松市議会政務活動費収支報告書を提出します。

第 12 号様式(第 7 条関係)

令和 7 年度(4 月分～3 月分)事業報告書

会派名(公明党)

事業名	事業内容
<p>調査研究事業</p> <p>「北広島市、帯広市、旭川市の視察」</p>	<p>令和 7 年 8 月 5 日〈北広島市まちづくりについて〉エスコンフィールドは、敷地面積約 32 万㎡の中に建築面積約 5 万㎡、収容人数約 3 万 5 千人の球場として建設された。札幌と千歳の間位置する北広島市は、かつて農地や山林が広がり、大規模施設の少ない地域で、建設地も総合運動公園予定地として長年未利用であった。整備を経て(株)ファイターズスポーツ&エンターテイメントによるまちづくりが進み、球場開業後は来訪者が増加し、駅周辺の整備も進展した。本事例から、スポーツ施設を核とした官民連携によるまちづくりが地域活性化に大きく寄与することを学んだ。</p> <p>令和 7 年 8 月 6 日〈帯広市地域公共交通〉帯広市では自動車利用の増加により公共交通利用者が減少し、バス利用者は昭和 55 年の約 1,795 万人をピークに現在は約 4 分の 1 まで落ち込み、行政補助金は 7 倍以上に増加した。市は平成 13 年度にバス交通活性化基本計画を策定し、市街地ではフレックスバス、農村部では乗合タクシーを導入。さらに廃食油を活用した BDF 燃料バスや小学生向けモビリティ・マネジメント教育を実施し、出前講座実施校では乗車券利用率が約 6 倍となった。市民参加型のバスマップ作成や地域連携による利用促進も進めている。本事例から、交通施策は運行改善だけでなく、教育・環境・地域連携を含めた総合的な取組と継続的な意識改革が持続可能な公共交通の鍵であることを学んだ。</p> <p>令和 7 年 8 月 7 日〈旭川総合計画〉第 8 次旭川市総合計画「世界にきらめくいきいき旭川」は、国内外との交流が</p>

「第87回全国
市問題会議」宇都
宮市

活発な北海道の拠点都市を目指す都市像を掲げている。人口約32万人の旭川市は、家具などのものづくり産業や農畜産業、旭山動物園を中心とした観光、冷涼な気候を生かした企業誘致が進む一方、少子高齢化や地域コミュニティの希薄化といった課題も抱える。総合計画では成果指標とPDCAサイクルにより毎年事業を見直し、着実な推進を図っている。市民参加を重視した計画づくりの重要性と、社会変化に対応する中長期的なまちづくりの必要性を学んだ。

(参加者 大山享子、奥脇康夫、大島智子)

令和7年10月9日～10日〈テーマ：成熟社会の都市
のからち ～コンパクトで持続可能なまちづくり～〉

人口減少・少子高齢化が進む中、宇都宮市では中心市街地と周辺地域の特性を踏まえ、「立地適正化計画」を活用した拠点形成に取り組んでいる。NCC(ネットワーク型コンパクトシティ)の実現に向け、病院やスーパーの移転費用を助成し都市機能を集約するとともに、公共交通の充実を図っている。令和5年8月に開業した次世代型路面電車ライトラインは、ごみ焼却施設の発電を活用したゼロカーボントラnsitoであり、多くの通勤・買い物客が利用していた。整備により沿線人口は約10%増、地価は14%上昇するなど効果が表れている。交通・福祉ポイントによる運賃割引制度も導入し、誰もが移動しやすい環境を整備。これにより女性や若者の活躍促進や地域経済の活性化につながる好循環が生まれている。また、歩いて楽しめる「ウォーカブルなまちづくり」の考え方は、本市の中心市街地の将来像を考える上で重要な示唆を得た視察であった。

(参加者 大山享子、奥脇康夫、大島智子)

「基礎から学ぶ
議員活動」

令和7年10月28日〈基礎から学ぶ議員活動〉のセミナー参加。議会は首長の独走を防ぐ「ブレーキ」と住民福祉向上の「アクセル」の役割を担い、請願採択後も継続的な検証が求められる。また寄付行為禁止の遵守や、議会報告では個人意見ではなく議決結果を正確に伝えることが重要である。政策

「地域未来ビジョン創造セミナー」

提言の成果は議会だより等で共有し、議会の見える化を進める必要がある。政治は住民の不満・不安など「不」を解消する営みであることを再認識した。研修を通じ、議会運営の多様性や財政視点の重要性を学び、基礎知識を深め継続的に研鑽する必要性を学んだ。

(参加者 大島智子)

令和8年1月8日/演題: AIがもたらす未来～人工知能の現在とこれからの社会～

AIについては、今まで人間らしさと考えていた直観や気遣いなどはAIの方が長けており、その上での人間らしさとは、人間への嗜好性や楽しむなどと言った点を再確認できました。また、生成AIの活用の推進、活用すれば活用するほど難易度が高まるなど、自分の代わりにはならない点などが学ぶことができました。

漁業については、本市には直接関連のない分野ではありましたが、同じ第一次産業として聴講させて頂きました。国境付近・海洋上での業務など危険が隣り合わせの点、労働環境の厳しい点等の理由で年収はある程度得られるにも関わらず人手不足なり外国人へ依存している点などは衝撃的でした。漁獲高の減少に伴い、加工に携わる方も減少し、結局は漁村が衰退していく負のスパイラルからの脱却が国を挙げて取り組むべき課題であると認識しました。

(参加者 奥脇康夫)

「地域防災計画シンポジウム」

令和8年3月1日

～熊本地震から10年地区防災計画づくりをはじめとするコミュニティの防災活動の現状と課題～

室崎益輝(神戸大学名誉教授・減災環境デザイン室顧問)

<p>「アメニティー フォーラム29」</p>	<p>矢守克也（京都大学防災研究所教授）</p> <p>加藤孝明（東京大学教授）</p> <p>竹内裕希子 熊本大学工学部教授）</p> <p>感想：地区防災計画によって地域づくりが進む事例（熊本県内）がありました。また、地区防災計画づくりには多様な人たちの参画で進めるべきであることが大事であることが理解出来ました。</p> <p>（参加者 大山享子）</p> <p>障害者福祉について多面的に学ぶことができました。当事者、福祉事業者、厚生労働省、国会議員、家族、法律、医療、地域、外国人介護職員など、様々な面から深く学ぶ事ができました。皆さんから発する、意見、思い、要望、現状、熱量。感動の3日間でした。</p> <p>令和8年3月27日～29日</p> <p>（参加者 大山享子、奥脇康夫、大島智子）</p>
<p>図書購入における調査研究事業</p>	<p>日本教育新聞</p> <p>教育現場（幼稚園から大学）における課題及びニーズ等を調査研究の為、定期購読</p>

令和7年度（4月～3月）

政務活動費精算書

会派名 公明党

1 収入

政務活動費 1,260,000 円

2 支出

(単位：円)

科目	支出済額	備考
研究研修費	448,405	宇都宮市、仙台市、東京都、秩父市
調査旅費	351,333	北広島市、帯広市、旭川市
資料作成費		
資料購入費	37,960	日本教育新聞、本の購入、地図の購入
広報費		
広聴費		
人件費		
事務費	27,484	コピー用紙、蛍光ペン、ファイル他
要請・陳情 活動費		
合計	865,182	

※ 備考欄には、主な使途及び金額等を記入してください。

3 残額 394,818 円

令和7年度 政務活動費出納帳

日付			科目	内 訳	収 入	支 出	残 額	領収書 番号
7	4	9		政務活動費上半期分 (35,000×6月×3人)	630,000		630,000	
7	4	30	4	資料購入費 日本教育新聞		16,500	613,500	1
7	5	8	1	研究研修費 日本政策サイクル推進地方議会 フォーラムメンバー運営分担金		11,880	601,620	2
7	5	8	8	事務費 マグネット、ホワイト用ペン、 書類入れ用トレイ		2,090	599,530	3
7	5	9	8	事務費 マグネット		660	598,870	4
7	7	30	2	調査旅費 視察先への手土産/北広島市、帯 広市、旭川市		5,697	593,173	5
7	7	31	8	事務費 ふせん		550	592,623	6
7	8	7	2	調査旅費 視察/北広島市、帯広市、旭川市 8/4～8/7		345,636	246,987	7
7	8	26	8	事務費 インデックスシール		1,815	245,172	8
7	9	4	1	研究研修費 第87回全国都市問題会議 10/9～10/10参加費振込手数料		165	245,007	9
7	10	1	1	研究研修費 基礎から学ぶ議員活動 10/28～10/29参加費振込手数料		165	244,842	10
7	10	8		政務活動費下半期分 (35,000×6月×3人)	630,000		874,842	
7	10	10	1	研究研修費 第87回全国都市問題会議 10/9～10/10		131,880	742,962	11
7	10	18	8	事務費 コピー用紙、インデックスシール		3,960	739,002	12
7	10	28	8	事務費 蛍光マーカー取替用インク		531	738,471	13
7	10	29	1	研究研修費 基礎から学ぶ議員活動 10/28～10/29		57,610	680,861	14
7	10	29	4	資料購入費 日本教育新聞		16,500	664,361	15
7	12	28	8	事務費 プリンターカートリッジ		9,999	654,362	16
7	12	29	8	事務費 コピー用紙、ボールペン		3,110	651,252	17
8	1	8	1	研究研修費 地域未来ビジョン創造セミナー		21,480	629,772	18
8	2	18	1	研究研修費 アメニティフォーラム29 3/27～3/29 参加費振込手数料		165	629,607	19
8	2	21	4	資料購入費 地区防災計画シンポジウム		4,960	624,647	20
8	3	19	8	事務費 クリアホルダー		2,900	621,747	21
8	3	19	8	事務費 コピー代		1,869	619,878	22
8	3	29	1	研究研修費 アメニティフォーラム29 3/27～3/29		225,060	394,818	23
				残 金			394,818	